

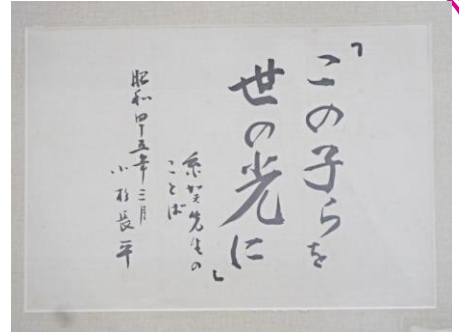
退任のごあいさつ

すでにご存知かと思いますが、今年度をもちまして退職する運びとなりました。大変お世話になりました。

私は小学校6年の時、腎臓を患い半年ほど病弱の院内学級で過ごしました。その後、腎臓を大切に使い続けてきたのですが、経年劣化が進み、まもなく透析治療が必要となります。そうなった場合、責任ある校長職が務まるのか、特に八丈分教室に定期的に出張できるのか、とても不安になりました。しかしここで、青鳥の校長職にこだわると、かえって自分自身が大好きな青鳥のリスクになってしまうと考え、退職の道を選びました。

青鳥に赴任して2年。この間、沢山のすばらしい生徒たちに出会いました。明るく楽しく、純粋で優しい彼らと向き合ったとき、ふと頭によぎった言葉があります。それは「この子らを、世の光に」という、糸賀一雄先生(日本の知的障害福祉の先駆者)の言葉です。この言葉のポイントは「を」と「に」の位置です。「この子らに、世の光を」ですと、どこか慈善事業的な言葉になってしまいがちですが、そうではなく「この子らを、世の光に」なのです。私が大学時代に習った言葉なのですが、これまでなんだかピンとはきていませんでした。でもこの2年間、生徒たちと触れ合って、やっとこの言葉の意味が分かりました。現代社会は、効率や経済性を追い求め、人と人との関係も希薄になりがち。紛争やハラスメントなど暗いニュースが後を絶ちません。こんな現代社会において、本当に必要なのは、青鳥の生徒のように、明るく楽しく、純粋で優しい人なのではないでしょうか。彼らがもっと社会で活躍したならば、世の中は明るくなるはず。だから「この子らを、世の光に」なんだと。

今、社会は少しずつですが多様性を認め合う社会に変わり始めています。彼らが世の光になるということを、社会は気づき始めています。あせらず、あきらめず、一步一步、共生社会を築き上げていきましょう。生徒さんたちの成長を楽しみにしております。



< Teamsについて >

3月15日(金)に配布した資料「Microsoft Teamsのリモート保護者会、面談等の入り方の変更に伴うお願いについて」の件です。

令和6年4月より「Microsoft Teams」のリモート保護者会、面談等への入り方を変更することになりました。この変更に伴い、現在、生徒使用の一人1台端末以外の端末(ご家庭のPC、タブレット、スマホ等)で、生徒IDを使用して「Microsoft Teams」にログインをしている場合には、配布資料を参照にしてサインアウトを行ってください。

なお、令和6年4月以降のリモート保護者会、面談等の入り方については、後日お知らせいたします。

お忙しいところ恐縮ですが、3月中に行っていただきますよう御協力よろしくお願いたします。

< 令和6年 年度初めの予定について >

4月8日	始業式	短縮授業(11時40分下校)	給食なし
4月9日	入学式	2、3年生は15時40分下校	給食スタート(2、3年)
4月10日		全学年15時40分下校	給食スタート(1年生)